

全岐阜県生活協同組合連合会の社会貢献活動の取り組み

全岐阜県生活協同組合連合会（以下、同会）は、岐阜県内の7つの生活協同組合でつくる連合会であり、各生協が取り組んでいる組合員の暮らしに貢献することで、地域からの信頼を高めるとともに、会員生協と一緒に作りあげていくことを目的に活動されています。

同会では、防災・災害支援、環境、平和活動などの様々な社会貢献活動に取り組まれています。

今回はこうした取り組みの一部についてご紹介します。



輪島市（石川県）での炊き出し活動に参加！



同会では、能登半島地震により被災された方々の支援として、令和6年6月8日に輪島市での炊き出し支援活動に参加されました。活動のきっかけは、現地での支援を行っている大阪府生協連からの呼びかけが始まりで、会員生協であるコープぎふと計5名で参加されました。当日は、他県の生協連から参加したメンバーとの協働により焼きそば500食を被災されたみなさんに提供されました。

また、近隣の仮設住宅へ出向き、| 軒 | 軒訪問しながら焼きそばのほかにフライドポテト等を提供しました。受け取られた方々からの感謝の声と笑顔を目の当たりにし、率直に心に沁みたとのことでした。



★ 理事会での視察研修の開催 ★

同会では、役員への啓発活動として、毎年理事会にて視察研修を実施されています。「防災・減災」を重点課題とされており、これまでに熊本県などの被災地域に訪問されています。

令和6年度は岡山県へ訪問し、平成30年7月に発生した豪雨災害時の取り組みについて、倉敷市社会福祉協議会、岡山県生協連、おかやまコープとの交流や被災地等の視察を実施されました。



←令和6年11月に岡山県倉敷市にて開催された視察研修の様子



地域の清掃活動



同会では、県内の農協や酪連と一緒に 2018 年から毎年清掃活動を実施されています。清掃活動は、春・夏の活動（長良川河畔清掃）に加え、一昨年からは秋の活動として高山市での清掃活動を開始されました。活動を通して、岐阜県の美化に貢献していることに対し、参加する皆さんのやりがいにつながっており、今後も引き続き継続して取り組まれる予定です。



飛騨高山の古い町並みと朝市周辺で行われた清掃活動の様子



社会貢献活動を通して得られた効果はありましたか？

多分野にわたり活動する中で、防災・災害支援の分野では、役員を中心に視察研修その他の啓発活動を続けてきたことを通して、会員生協の中で防災・減災に対する平常時の意識が高まり、災害発生時に果たしたい生協の役割について理解と意識が高まりました。

また、輪島市での炊き出し支援活動は初めての試みでしたが、現地での活動を通して、支援の必要性と、生協のもつ全国ネットワークの広さを体感することができました。

今回の学びを岐阜県での取り組みとして体制化できるよう、連合会のスケールメリットを活かして取り組んでいきたいと思ひます。



今後新たに取り組みたいこと、検討していることはありますか？

当会設立から、令和 7 年で 50 周年となります。令和 7 年度は、既存の取り組みに加え、50 周年記念とした地域貢献の取り組みを更に検討し取り組んでいきたいと思ひます。



担当者